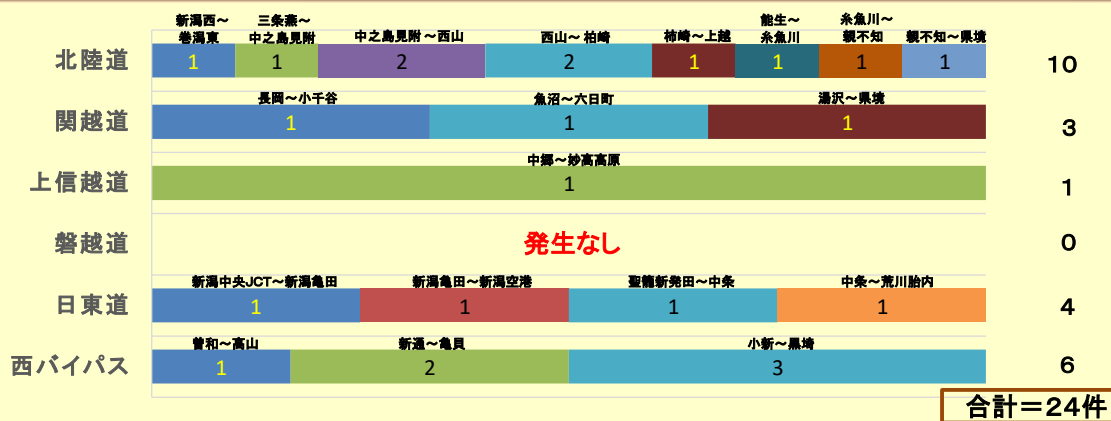


速度等取締り指針

重点路線	重点区間	規制速度
北陸道	新潟中央JCT～県境	法定・80
関越道	長岡JCT～県境	法定・80
上信越道	上越JCT～県境	法定・80
磐越道	新潟中央JCT～県境	法定・80・70
日東道	新潟中央JCT～荒川胎内IC	法定・70
西バイパス	黒埼IC～曾和IC	80・60・50

★ 重点路線・区間以外であっても、取締りを行います。

新潟県の高速度道路における人身交通事故発生状況（過去3年間の4月～6月中の交通事故件数）



- ▼ 新潟県内の高速度道路では、過去3年間の4月から6月までの3か月間に24件の人身交通事故が発生しています。
- ▼ 北陸道は、年間を通じて交通事故が最も多い路線で、今期も全体の約42%を占めています。
- ▼ 関越道、上信越道及び日東道では、事故発生件数は比較的少ないものの、春の行楽シーズンを迎えると交通量が増加し、重大事故の発生が懸念されます。
- ▼ 新潟西バイパスは、全線にわたり、「朝夕の交通量の多い時間帯における接触事故や追突事故」が多く発生しています。

～令和8年1月末現在～

- 交通死亡事故は、1件(前年比±0件)発生しています。①関越自動車道 下り線(越後川口IC～長岡IC)＝1件(1名死亡)
- 人身事故は、1件(前年比－6件)発生しています。
 - ・北陸道＝0件 ・関越道＝1件(下り線＝1件) ・上信越道＝0件 ・磐越道＝0件 ・日東道＝0件
 - ・新潟西バイパス＝0件
- 物件事故は、370件(前年比＋128件)と増加しています。
 - ・北陸道＝196件 ・関越道＝90件 ・磐越道＝15件 ・上信越道＝29件 ・日東道＝29件 ・新潟西バイパス＝11件

その他の交通指導取締り要点

- 各インターチェンジ入口では、「飲酒運転、携帯電話、シートベルト等」の取締りを強化します。
- 高速暴走や車間距離不保持など、いわゆる「あおり運転」に直結する悪質危険違反の取締りを強化します。
- 各路線とも朝夕の事故多発時間帯にパトカーのレッド走行(赤ランプの点灯)によるパトロール活動を強化します。

高速度道路走行時の注意事項等

- 春先から高速度道路上における、落下物が多くなる時期です。特に強風の時は、沿線の樹木の枝や貨物車から落下したシート類などが目立ちます。前方の道路状況を確認して安全運転に努めましょう。
- 故障や事故などで、車両が停止したら「ハザードランプ点灯・発炎筒着火・三角表示板設置」の安全措置を行った後に、ガードレールの外側など安全な場所に待避し、非常電話や110番で故障や事故の状況をお知らせください。

「春の全国交通安全運動」実施期間＝4月6日(月)～4月15日(水)

高速度道路のパーキングエリアやサービスエリアなどで広報啓発活動を実施する予定です。